
2024年3月9日－令和5年度第11回 グラム日本人学校 定例理事会議事録

時間： 午後2時～午後4時00分

場所： 日本人学校会議室

出席者： 権田、井手、小形、時任、井上、スミス、木村、許、渡辺
(た)、伊藤、二宮

(オンライン参加) 武石

欠席者： プール、今
津

議長： 時任

記録： 渡辺 (た)

定数確認：理事の全員参加により本会議は正式に開催されることが確認された。

議題：

1. 討議事項

1.1 次年度補習校校長校長 募集状況について

継続して募集することが共有された。

1.2 外部アドバイザー候補のご紹介

時任理事より、外部アドバイザーの紹介がされた。

芝野淳一教授 (中京大学)

岩村華子様 (添付履歴書参照)

2. 各部報告

2.1 各部報告への質疑応答

別紙のとおり

3. 各タスクフォースの進捗状況報告

3.1 Federal Grants について(時任)

時任理事より、Federal Grants として遊具設置、購入費用\$47K が承認され、本年 2 月中に発注が必要であることが報告された。本件は約 2 年前に当時の Federal Grants 担当の Amy 先生が、遊具の刷新を視野に予算化の準備を進めていただいていた結果による。購入はよいが、既存の遊具の撤去費用等は対象となるのかとの質問あり、今後、上記費用でどのような遊具が購入できるのか、設置費用、搬送費用、撤去費用などがすべてが収まるのか確認が必要であることが共有された。

基本的にグアム島の私立学校へは毎年約\$7Mil の Grants が準備されており、他校では、遊具を始めとする学校の必要機器はもとより、追加に必要な先生の費用等にも活用されている。今次の予算化は、先日時任理事が DOE を訪問した際に、話あり、基本的に、期日までに同額以上を使う必要があり、来年度への繰り越しはない。

今年度の予算計上に向けて、今後必要となる新たな施設・機器他の導入提案（導入は約 2 年後）を各校長他から集め、今後検討を進める予定。

3.2 パブリックヘルス対応について(木村理事)

木村理事より以下のとおり状況の報告があった。

1) 同対応の一番の懸念事項であったシャワーの設置に関しては、教職員トイレに各々シャワーが設置されていることが確認され、また、シャワーの台数に関しては生徒数に比例することになるが、現状、全日の中学生の数が少ないため一台のシャワーで対応可能と思われる。

2) 1/23 に残る課題についてパブリックヘルスに対して代替策を提案済み。およそ 2 週間以内に学校事務局宛に結果連絡がある見込みである。

3) しかしながら、本日現在連絡はない。2 週間経過した時点（2/12）で連絡がない場合事務局から問い合わせることに。

3.3 台風対策 FEMA （許理事）

3.4 4 月 1 9 日オリエンテーションについて（時任理事）

4. 2024 年 4 月予定

次回学校理事会 4 月 1 3 日（土）本年度最終理事会です。

日本人学校オリエンテーション 4 月 1 9 日（金）

日本人会総会

4月19日(金)

(了)